

# テクニカル・レポート

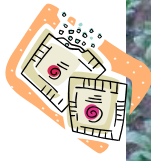
## Dr.バシラス 小松菜の観察

TT-007

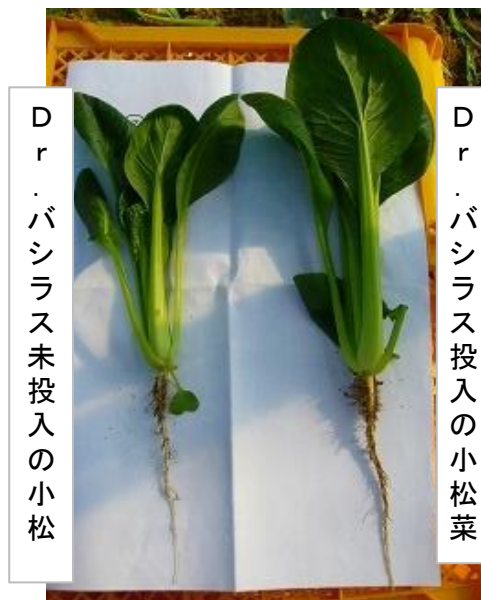
2011/1/27

Dr.バシラス投入の小松菜と未投入の小松菜とで観察をする。  
それぞれの小松菜はDr.バシラスの投入以外はほぼ同一条件で育てるものとする。

- 1】2010年11月12日種まき、同月26日一区画の小松菜には100倍希釈のDr.バシラス水溶液をジョーロにて散布する投入しなかったものとの成長の様子を観察する。



- 2】2011年1月17日の収穫時期の小松菜の写真撮影



- 3】収穫時後の小松菜の糖度・硝酸体イオン比較

	Dr.バシラス入り	Dr.バシラス無し
糖度	2.2	1.4
硝酸イオン	8100ppm	9000ppm

- 3】コメント

Dr.バシラスを投入した小松菜は未投入のものに比べ明らかに成長に差がみられる。  
塩ゆでにして食べたところ数値上にも出ている通り甘みが強く、えぐみが少ない。  
未投入の方は8株前後入れなければ1把重量を満たさなかったが、Dr.バシラス投入の方は5株前後で重量を満たした。

- 4】考察

Dr.バシラスに含まれる微生物が土中の有機肥料分を分解、細分化することにより、  
植物の栄養の吸い上げが改善され植物の成長は促進される。